

2016年3月期決算 投資家様向け説明会 資料

2016年5月16日

東京急行電鉄株式会社

(9005)

<http://www.tokyu.co.jp/>

F U T A K O
T A M A G A W A



目次

I. 2016年3月期 決算実績・ 2017年3月期 業績予想 概要	2
II. 経営計画の取り組み状況	15
III. 2016年3月期 決算実績 詳細資料	25
IV. 2017年3月期 業績予想 詳細資料	37
(参考資料)	48

「将来の見通しについて」

ここに掲載されている情報のうち、過去の歴史的事実以外のものは将来の見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた、当社の経営者の判断に基づいております。従って、実際の業績はこれらと異なる結果となる場合がありますことをご了承ください。

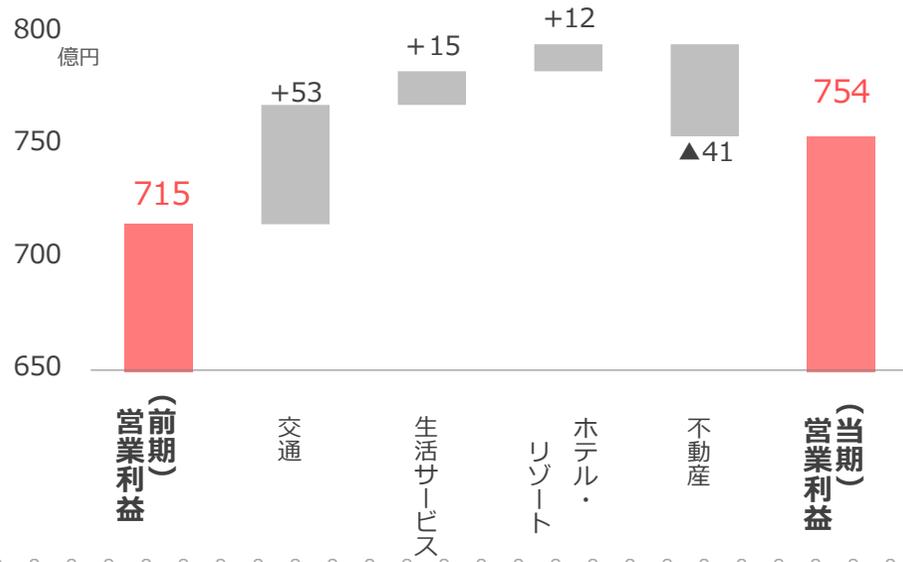
I . 2016年3月期 決算実績 ・
2017年3月期 業績予想 概要

2016年3月期 決算実績ポイント

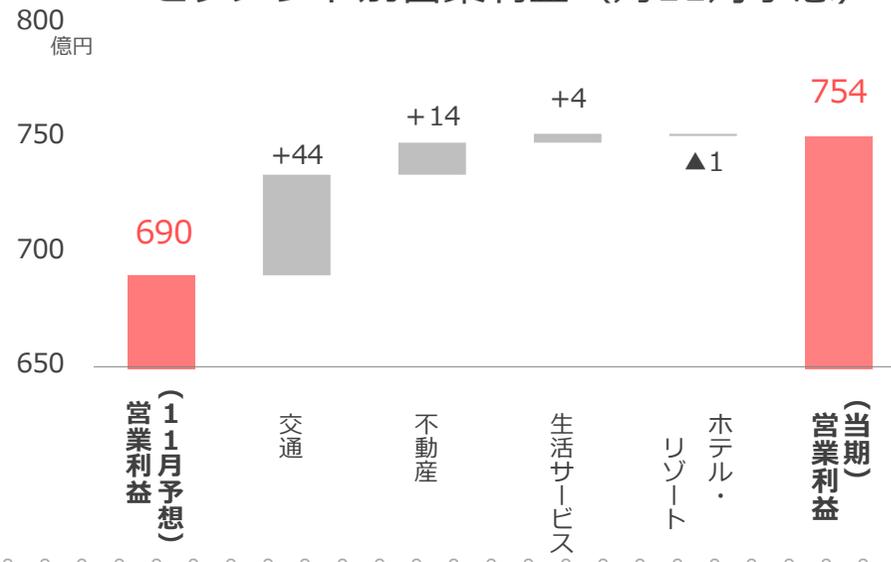
- 【対前年】 当社 不動産賃貸業において二子玉川ライズ2期の開業負担があったものの、当社 鉄軌道業を始め、生活サービス事業やホテル・リゾート事業の好調などにより増益。固定資産解体費の計上があったものの、持分法投資利益の増加や固定資産売却益の計上により、親会社株主に帰属する当期純利益は増益。
- 【対11月】 当社 鉄軌道業が大きく増益したことに加え、各セグメントで堅調に推移し増益。持分法投資利益の増加などがあり、親会社株主に帰属する当期純利益は増益。

	実績	対前年	対11月予想
営業収益	10,914 億円	+ 243 億円 (+ 2.3%)	+ 4 億円 (+ 0.0%)
営業利益	754 億円	+ 39 億円 (+ 5.5%)	+ 64 億円 (+ 9.4%)
経常利益	700 億円	+ 34 億円 (+ 5.1%)	+ 90 億円 (+ 14.8%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	552 億円	+ 141 億円 (+ 34.6%)	+ 82 億円 (+ 17.6%)

セグメント別営業利益（対前年）



セグメント別営業利益（対11月予想）

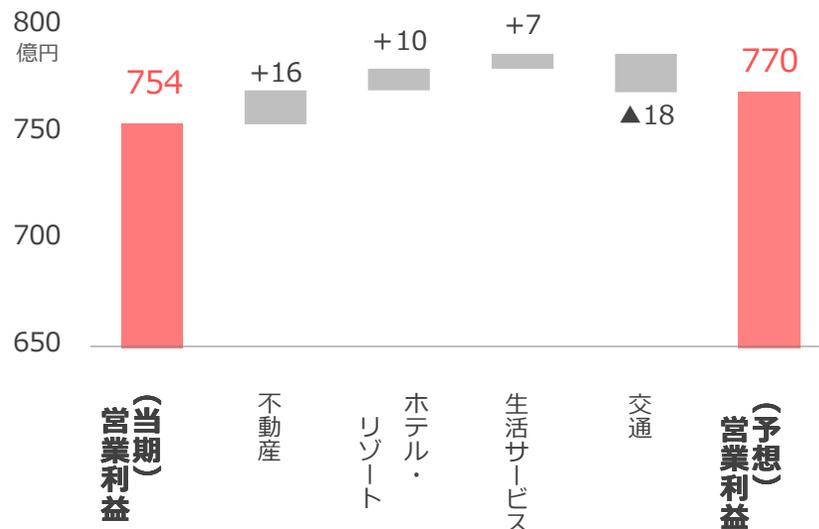


2017年3月期 業績予想ポイント

【対前年】 当社 不動産賃貸業における二子玉川ライズ2期の通年寄与に加え、生活サービス事業、ホテル・リゾート事業の好調などにより増益。親会社株主に帰属する当期純利益は540億円。

	通期予想	対前年
営業収益	11,392 億円	+ 477 億円 (+ 4.4%)
営業利益	770 億円	+ 15 億円 (+ 2.0%)
経常利益	733 億円	+ 32 億円 (+ 4.7%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	540 億円	△ 12 億円 (△ 2.3%)

セグメント別営業利益（対前年）



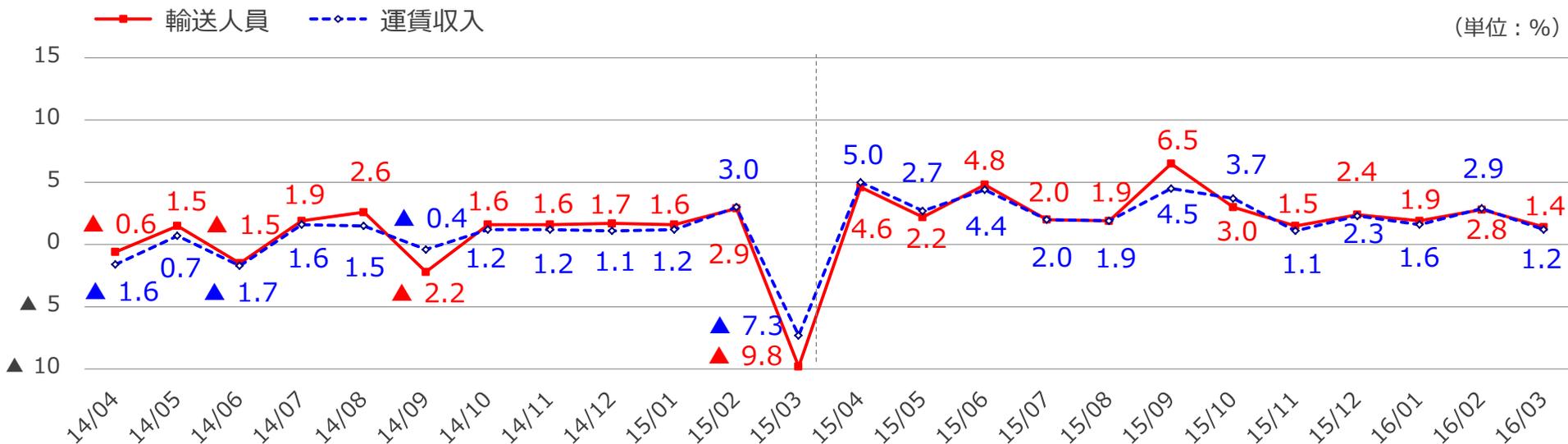
鉄軌道事業の状況

当社 鉄軌道事業： 輸送人員・運賃収入（実績）

（単位：千人、百万円）

		2015/3 実績	2016/3 実績	増減	2017/3 通期予想	増減
輸送人員	合計	1,116,309	1,148,569	+2.9%	1,159,128	+0.9%
	定期外	449,040	461,956	+2.9%	464,179	+0.5%
	定期	667,269	686,613	+2.9%	694,949	+1.2%
運賃収入	合計	133,539	137,235	+2.8%	138,403	+0.9%
	定期外	73,507	75,499	+2.7%	75,913	+0.5%
	定期	60,032	61,736	+2.8%	62,490	+1.2%

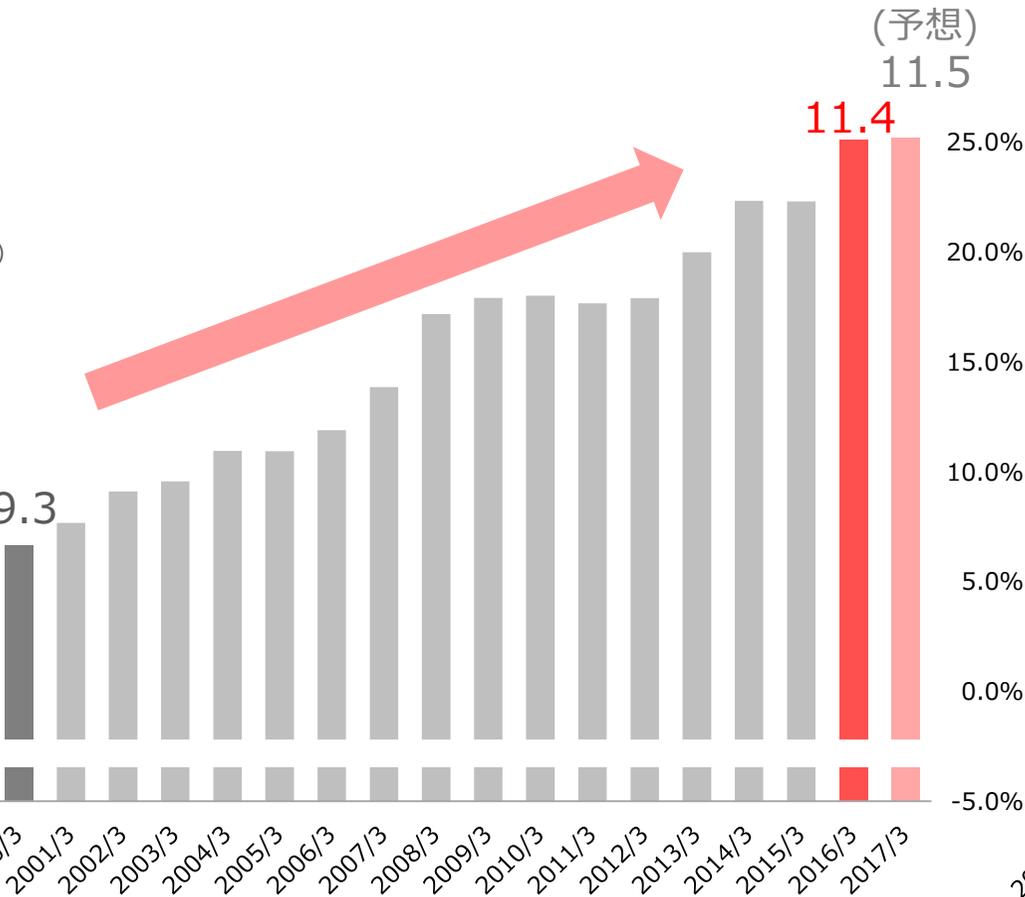
当社 鉄軌道事業： 輸送人員・運賃収入（対前年同月比）



輸送人員の推移

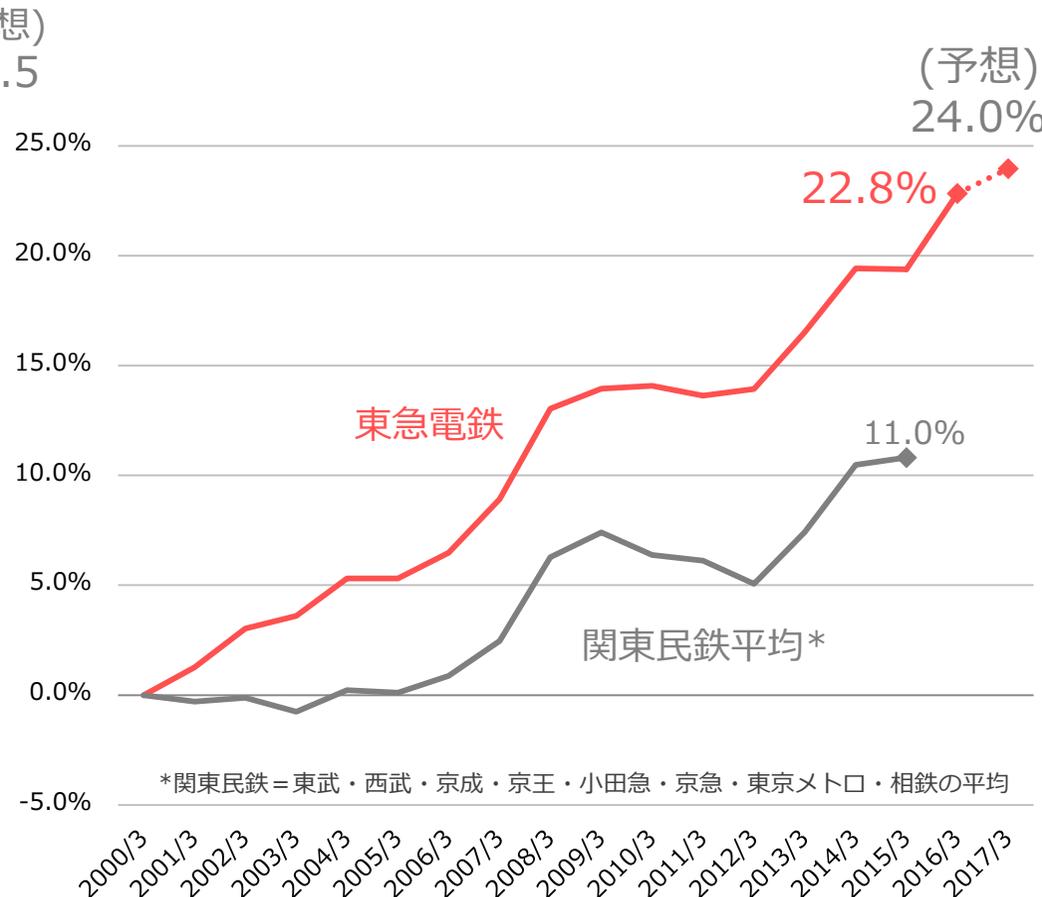
輸送人員の推移

輸送人員は過去最高の年間 **11.4億人** を突破



輸送人員の増加率 (2000/3月期=0)

2000年以降、輸送人員は **22.8%** 増加

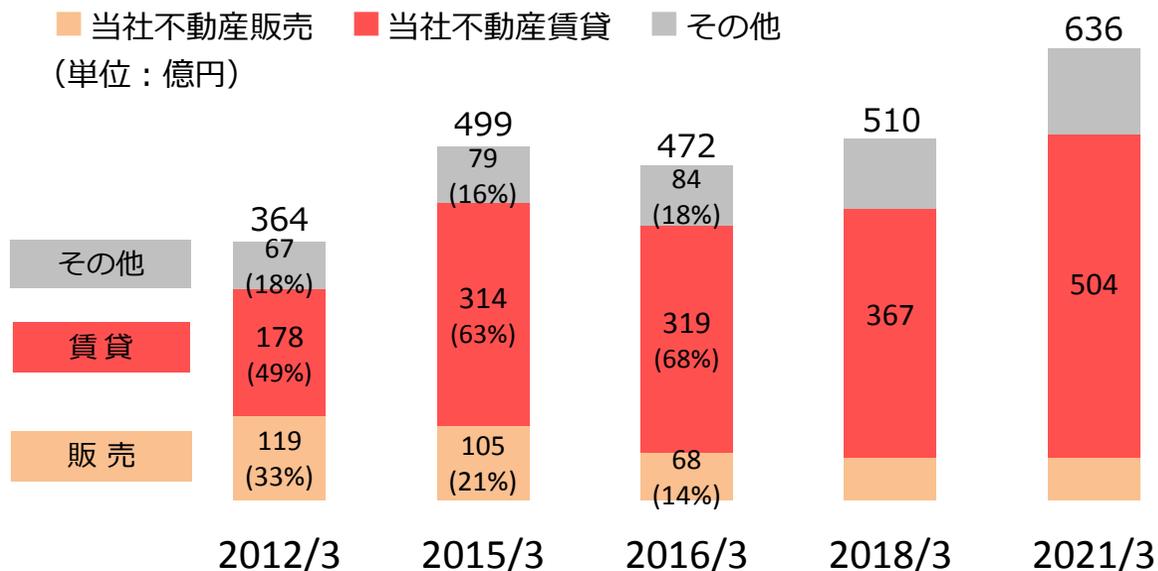


*関東民鉄 = 東武・西武・京成・京王・小田急・京急・東京メトロ・相鉄の平均

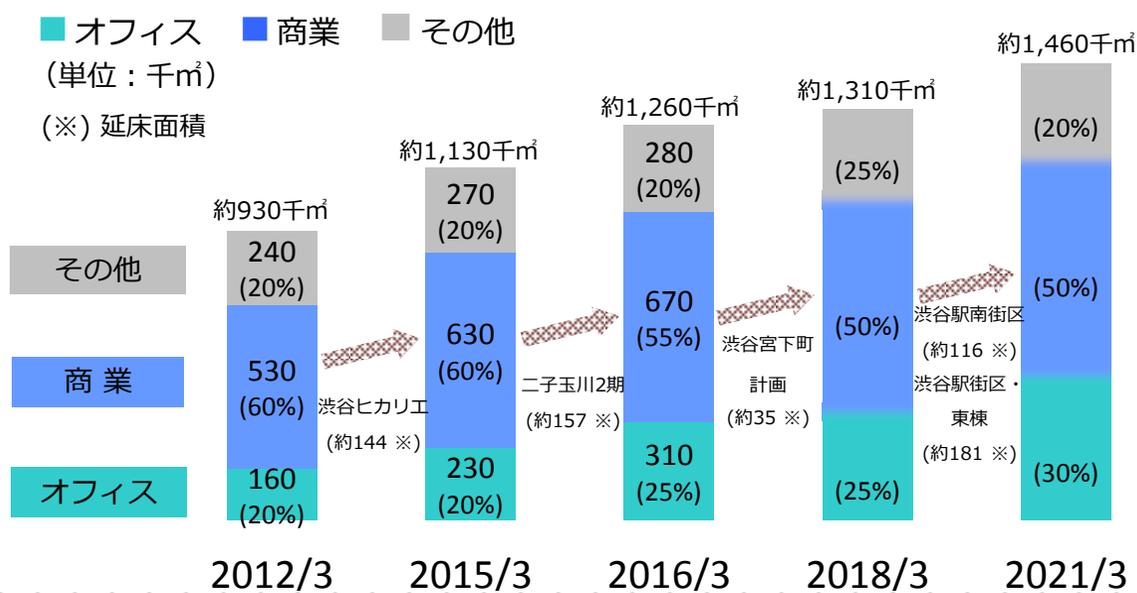


不動産事業の構造転換

不動産事業の 東急EBITDA計画



当社不動産賃貸面積 の増強計画



二子玉川再開発（コア事業の連携による相乗効果）

不動産事業「住民、就業者、来街者の増加」



<全体概要>

- 住戸
総戸数：約1,000戸（2010年7月竣工）
- オフィス区画
竣工時期：1期2010年11月、2期2015年6月
賃貸面積：約82,650㎡
就業者数：約10,000～12,000人
- 商業施設区画
開業時期：1期2011年3月、2期2015年4月
店舗面積：約55,500㎡
店舗数：約180店舗



街づくりにおいて世界初LEED
ゴールド本認証を取得

<2期の概要>

- オフィス区画（楽天入居）
賃貸面積：約63,000㎡ 就業者数：約10,000人
- 商業施設区画（蔦屋家電、シネコンなど）
店舗面積：約20,600㎡ 店舗数：18店舗

鉄道事業「輸送人員の増加」



（2015年度）

- 輸送人員：対前年+2.9%
うち二子開業影響+0.7%
- 運賃収入：対前年+2.8%
うち二子開業影響+0.8%

生活サービス事業

「魅力あるサービスの提供による生活価値向上」
「ライフスタイルの提案」



東急ストア



東急百貨店



イツ・コミュニケーションズ



東急OOH
（デジタルサイネージ）



東急スポーツシステム



キッズベースキャンプ



東急セミナーBE

二子玉川再開発の効果

再開発により新たに付加された機能

オフィス

ホテル

シネコン



街への効果

■ 人口の増加 (二子玉川駅半径 1 km内都区部)

約15.9%増加

(世田谷区の増加率 (5%) の3倍)

2010年4月

37,947人

(うち0-14歳:
5,081人)

2016年4月

43,969人

(うち0-14歳:
6,251人)

23%増加

(世田谷区の増加率の2倍)

■ 地価の上昇(二子玉川駅より200m地点 1㎡の価格)

約4.3%増加

2010年1月を
100とした場合

2016年1月

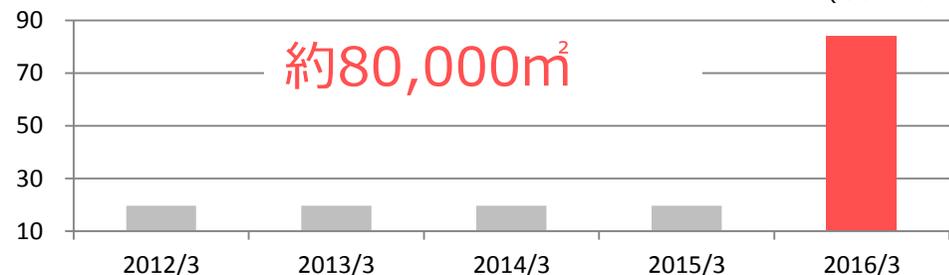
104.3

二子玉川再開発の外部評価についてはFACTBOOKの61ページに記載

当社への効果

■ オフィス面積(他社持分含む総面積)

(単位: 千㎡)



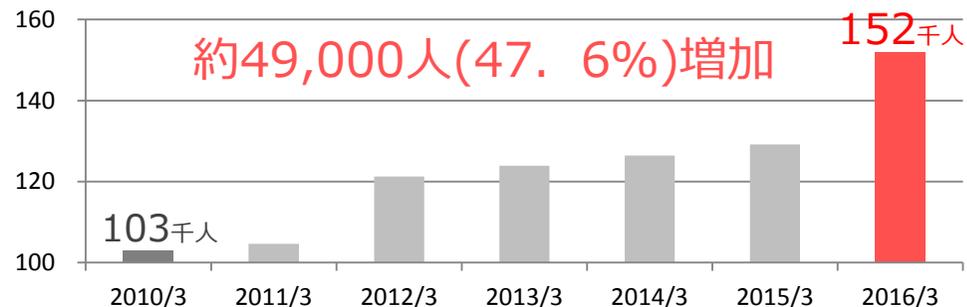
■ 二子玉川ライズSC テナント売上高

(単位: 億円)



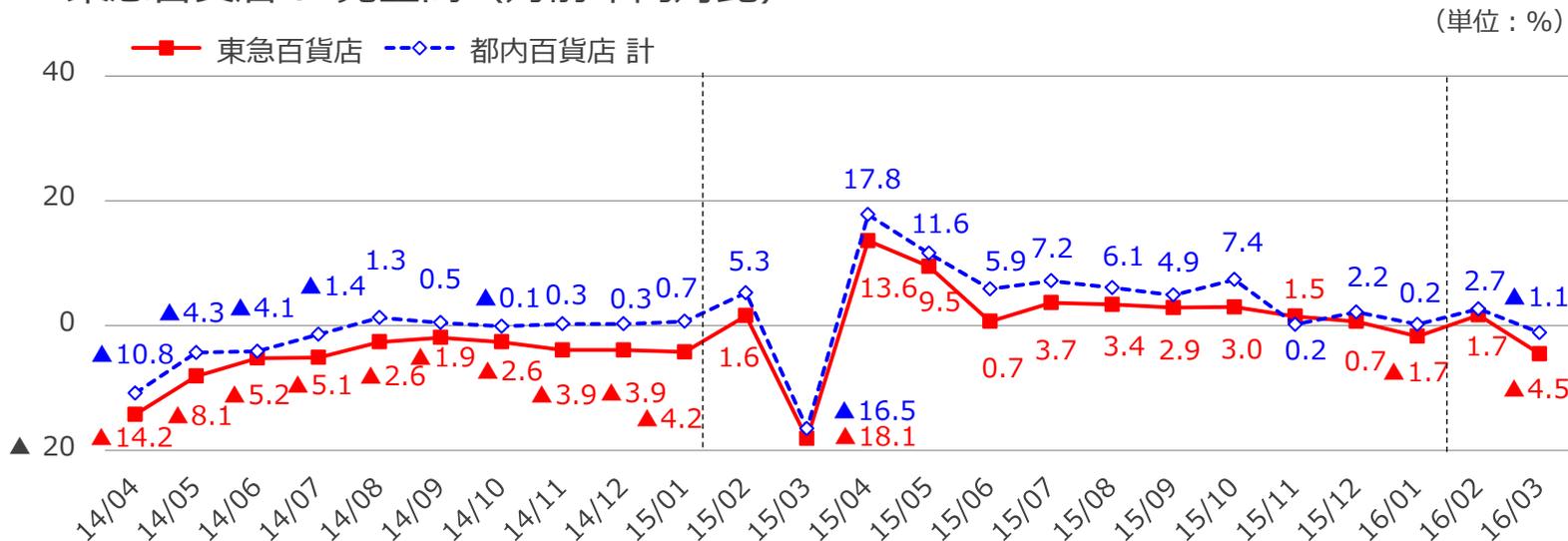
■ 二子玉川駅 1日平均乗降人員

(単位: 千人)



小売事業の状況

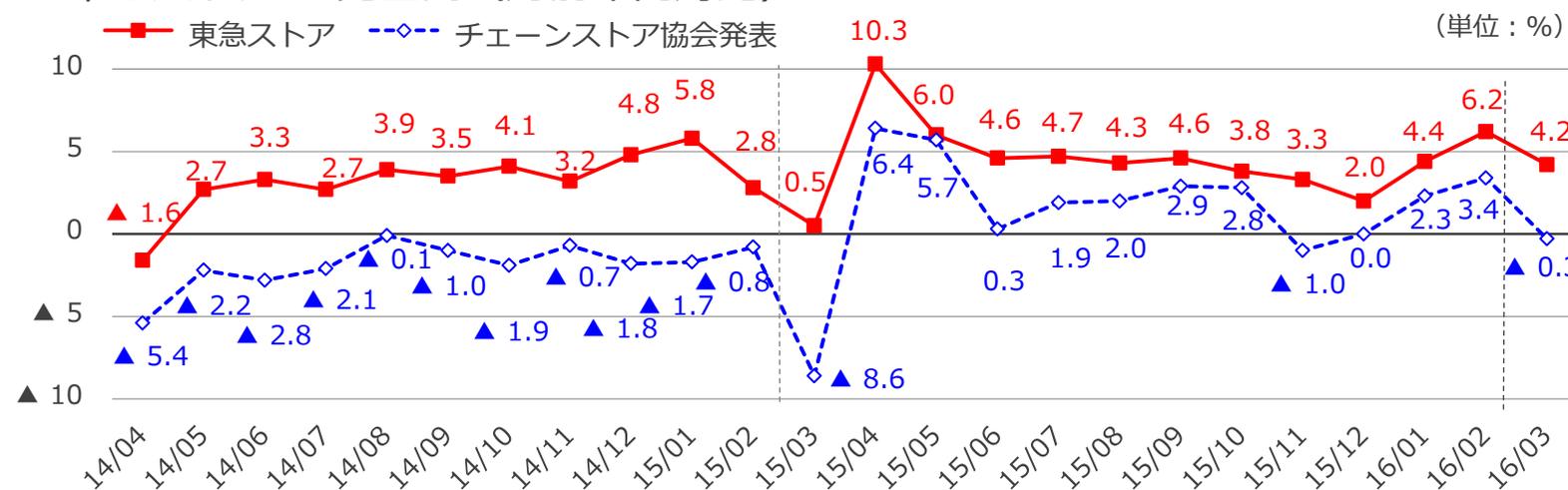
東急百貨店：売上高（対前年同月比）



商品別売上高

	2016年1月期	
	対前年 増減率	売上高 シェア
紳士服・洋品	△ 4.6	3.9%
婦人服・洋品	△ 3.7	18.1%
その他衣料品	1.4	4.7%
身のまわり品	0.0	8.6%
雑貨	6.1	15.3%
家庭用品	2.7	4.0%
食料品	1.7	42.5%
その他	△ 0.6	2.9%
合計	0.9	100.0%

東急ストア：売上高（対前年同月比）



商品別売上高

	2016年2月期	
	対前年 増減率	売上高 シェア
食料品	5.1	84.7%
衣料品	0.6	2.2%
生活用品	1.8	5.5%
その他	△ 0.4	7.6%
合計	4.5	100.0%



リテール事業の取り組み

トピックス



「ShinQs」
2015年9月に
大型リニューアル



「SHIBUYA109」
香港・ハーバーシティ店
2015年12月に香港で
海外1号店をオープン

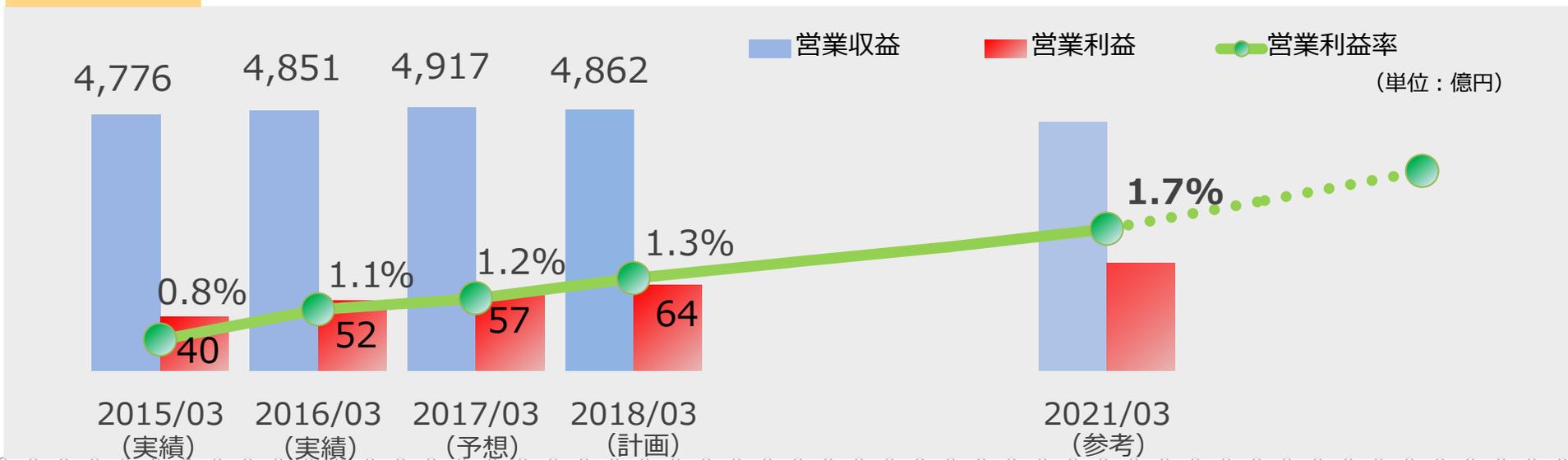


「HINKA RINKA」
東急プラザ銀座内に
2016年3月オープン



「香林坊東急スクエア」
「KOH RinBO109」を
全面リニューアルし、
2016年4月オープン

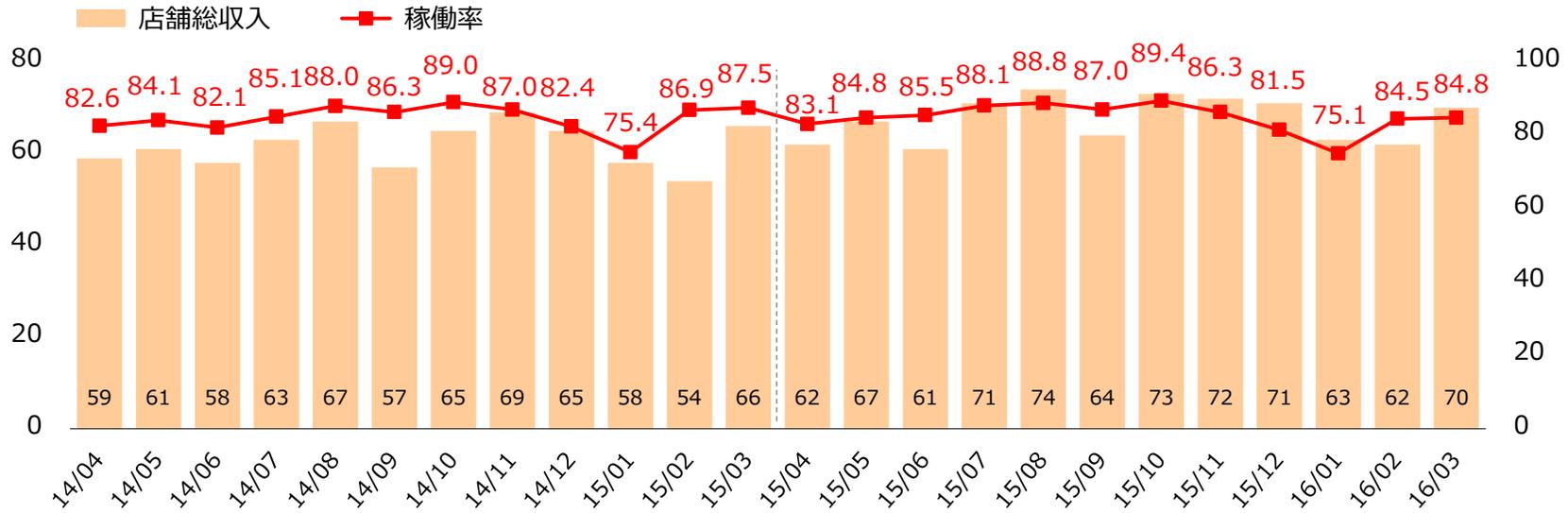
数値計画



ホテル事業の状況

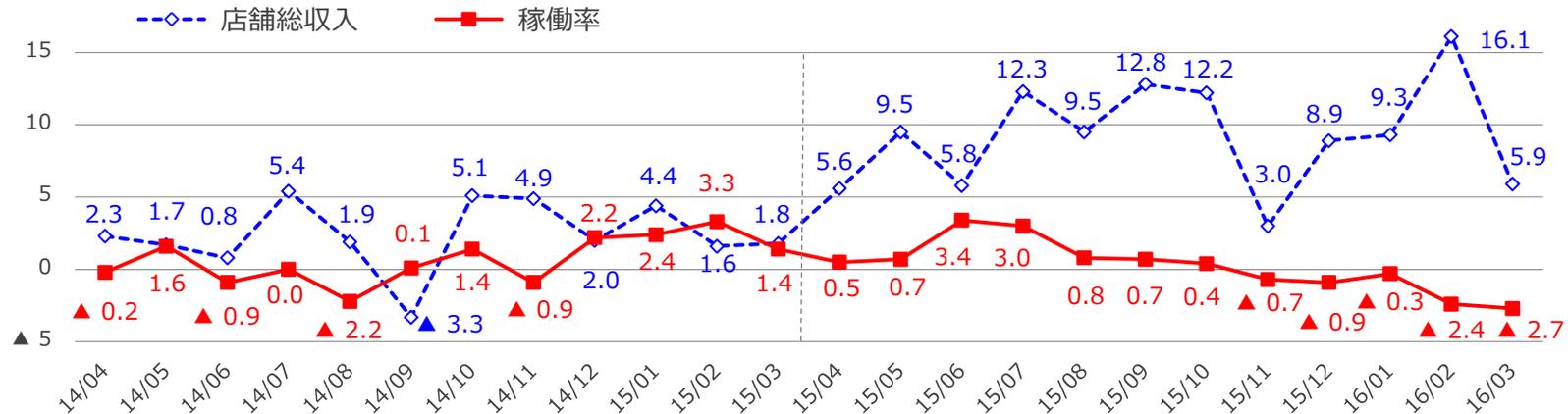
東急ホテルズ：店舗総収入・稼働率（実績）

（単位：億円,%）



東急ホテルズ：店舗総収入・稼働率（対前年同月比）

（単位：%, P）



インバウンド集客状況



「シブヤスーベニアショップ」
東横店西館2F



「免税カウンター」
東横店西館5F

＜東急ホテルズにおける訪日外客数の取り込み状況＞



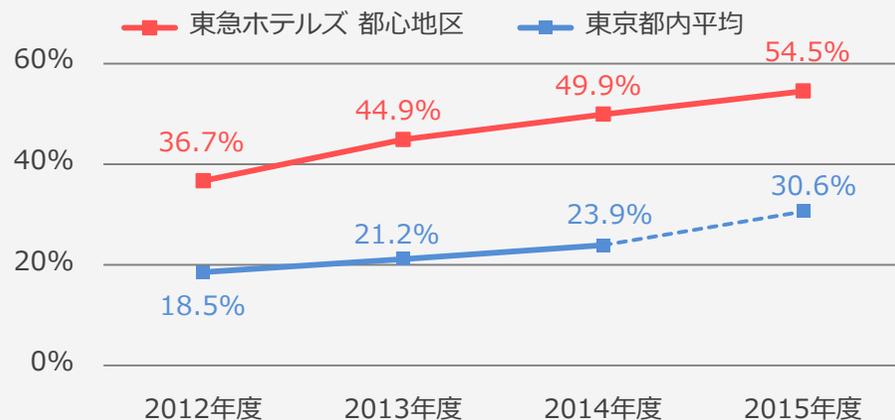
※ 東急ホテルズは全店舗の合計

＜東急百貨店 免税販売額・銀聯カード取扱高推移＞



※ 東横店・東急本店・ShinQsの合計

＜東急ホテルズ 外国人宿泊比率＞



※ 東京都内平均の2015年度は4～12月を集計

※ 東急ホテルズは渋谷3店舗+ザ・キャピトルホテル東急の合計

※ 東京都内平均は観光庁 宿泊旅行統計調査より(ビジネス+シティタイプの合計)

東急ホテルズ 新規出店

【仮称】東京ベイ東急ホテル

- ・2018年春 開業予定
- ・東京と大阪の2大テーマパークエリアにホテルを展開する国内唯一のチェーンホテルとなる
- ・アッパーグレードホテル
- ・運営受委託契約

客室数
640室(予定)



※出典：(株)東急ホテルズプレスリリース

長野東急REIホテル

- ・2016年11月 開業予定
- ・長野駅善光寺口正面
- ・既存建物の全面リニューアル
- ・運営受委託契約

客室数
143室(予定)



※出典：(株)東急ホテルズプレスリリース

裏磐梯グランデコ 東急ホテル

- ・2016年7月 営業開始予定
- ・リゾートホテルのさらなる充実
- ・販売提携契約店舗「ホテルグランデコ」をフランチャイズ契約に変更
(開業：1992年12月18日)

客室数
103室



※出典：(株)東急ホテルズ、東急不動産(株)、(株)東急リゾートサービスプレスリリース

Ⅱ．経営計画の取り組み状況

■ 長期ビジョン（2022年にありたい姿）

東急沿線が『選ばれる沿線』であり続ける
 日本一住みたい沿線 東急沿線
 日本一訪れたい街 渋谷
 日本一働きたい街 二子玉川
 『ひとつの東急』として、強い企業集団を形成する

長期経営戦略の目標指標（2022年度）

目標指標	水準
東急EBITDA	2,000 億円
営業利益	1,000 億円
有利子負債 / 東急EBITDA倍率	5 倍台

長期ビジョン実現に向けた、中期3か年経営計画1年目（2015年度）の主な取り組み事項



安全性・利便性の向上



サスティナブルな街づくり



仙台空港

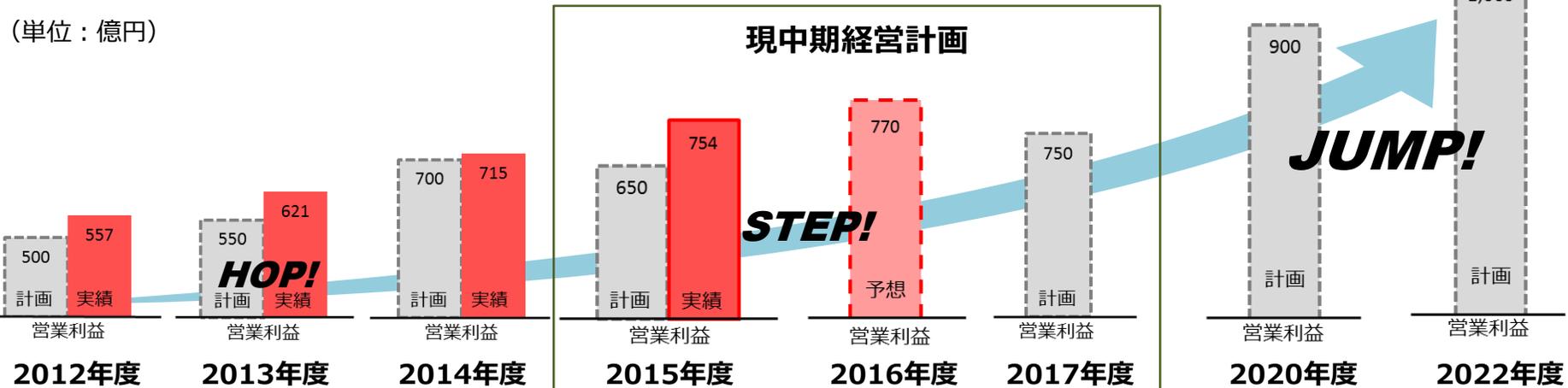


電力小売事業



東急レクリエーション
子会社化

(単位：億円)



安全性・利便性向上への取り組み

安全対策・防犯対策

■ ホームドアの整備

2020年を目標に東横線・田園都市線・大井町線の全64駅に整備。2016年5月15日時点で13駅稼働済み※1



2015年度設置工事着手駅

10駅※1

2016年度設置工事着手駅

12駅※2を予定

目黒線は全駅でホームドアを設置済み
多摩川線・池上線は全駅でセンサー付固定式ホーム柵を設置済み

※1下りホームのみ設置駅1駅を含む ※2上りホームのみ設置駅1駅を含む

■ 車内防犯カメラの整備

当社保有全車両に対し、客室内1車両2か所設置

2016年3月28日より順次導入



利便性の向上

■ 快適で便利な駅空間づくり

戸越銀座駅の木造駅舎化工事

菊名駅、五反田駅の改良工事

用賀駅、雪が谷大塚駅などでバリアフリー整備



■ 迅速な情報配信と配信情報の拡充

東急線アプリによる迅速な情報配信の強化

情報配信環境の整備、携帯端末によるわかりやすいご案内サービスの提供



サステナブルな街づくり

南町田拠点創出まちづくりプロジェクト



駅・大規模商業施設・都市公園が融合した魅力的な「郊外の新しい拠点」づくりを官民連携で推進

開発範囲：約20万㎡(うち当社敷地 約10万㎡)

事業概要：商業施設(グランハリーモール)再開発,都市型住宅整備,土地区画整理事業(宅地・道路公園の再配置,造成,調整池整備),鶴間公園・融合ゾーン魅力創出事業,歩行者ネットワーク整備など

商業施設規模：延床面積約18万㎡

まちびらき・商業施設開業：2019年度(予定)

鷺沼駅前再開発計画 (仮称)



2016年当社が取得した東急鷺沼ビル



川崎市の「鷺沼駅周辺まちづくり推進事業※」と連携し、駅周辺の再整備を検討開始

2015年6月、川崎市と東急電鉄との間で「東急沿線まちづくり」に関する包括連携協定を締結

- ① 駅を中心としたまちづくりやアクセス向上に関すること
- ② 沿線の暮らしやコミュニティの発展に関すること
- ③ 沿線の魅力向上に関すること

※出典：「川崎市総合計画」(2016年3月、川崎市)

仙台空港



プライマリー・グローバル・ゲートウェイ

東北を発着する旅客に一番に選ばれる
東北で最も重要な航空貨物の拠点となる

目標値	現在	5年後 (2020年度)	30年後 (2044年度)
旅客	324万人	410万人	550万人
国内	307万人	362万人	435万人
国際	17万人	48万人	115万人
貨物	0.6万t	1万t	2.5万t



旅客 料金体系の見直し、2次交通の拡充、路線の増便・大型化など

仙台空港初の国際線LCC就航決定 (タイガーエア台湾)

貨物 輸出支援策 (創貨事業など) による貨物量の底上げなど

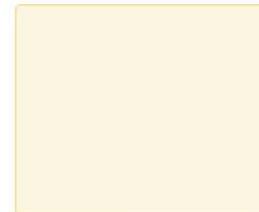
官民連携 地域と一体となった航空利用促進など



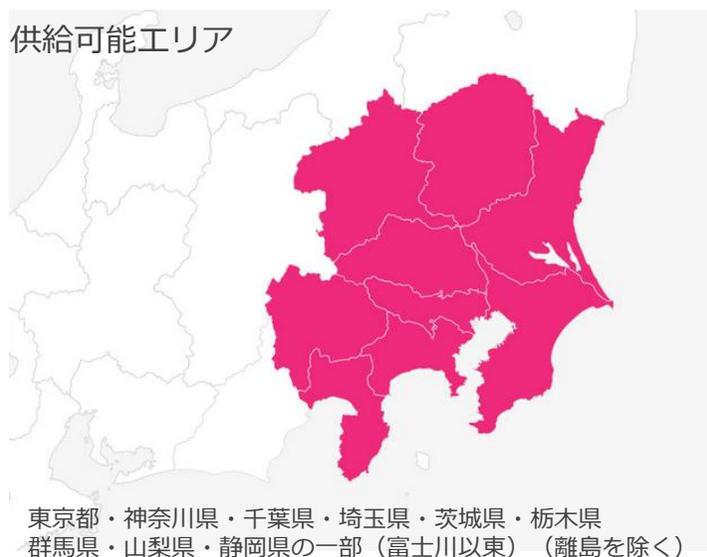
電力小売事業



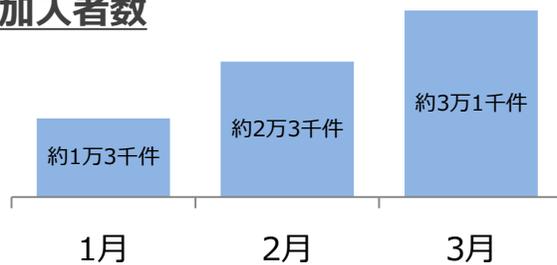
おトクサービス続々追加予定



供給可能エリア



加入者数



2016.3.31
3万件超

2016年度 10万件
10年後 55万件
を目指す

- ・営業のメインターゲットは東急線沿線
- ・加入者の9割以上が沿線に集中
- ・横浜市青葉区の全世帯のうち1割が加入
(2016年3月31日時点)

業務提携 13社

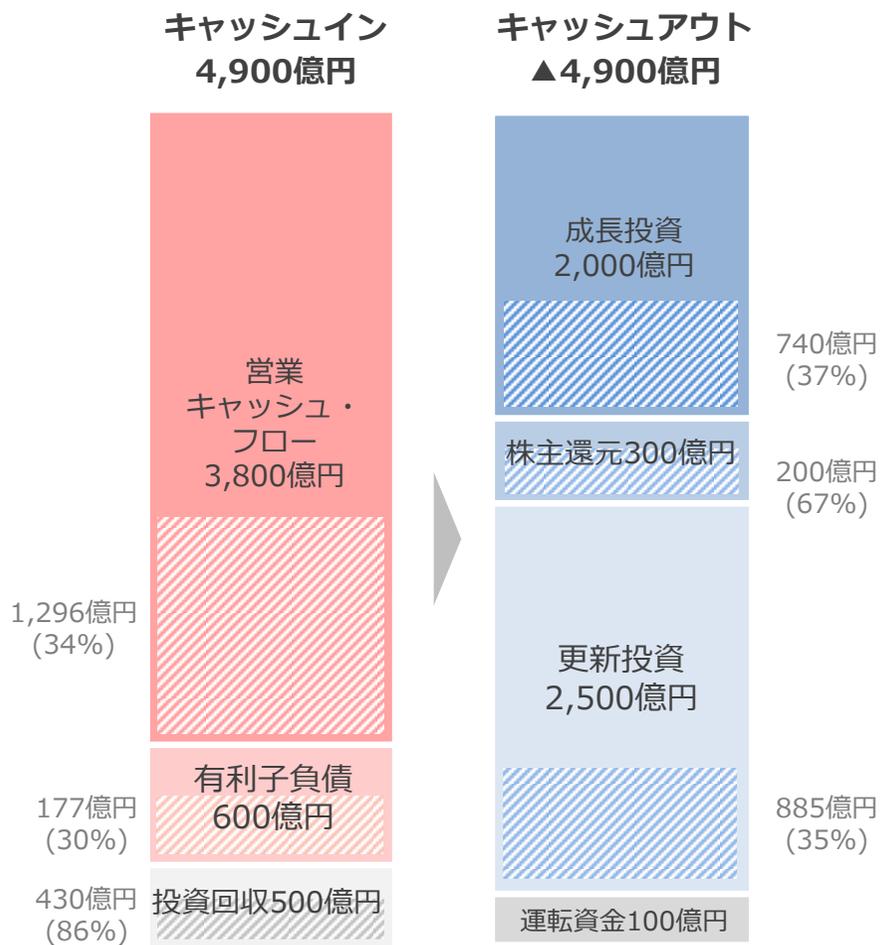
2016年3月31日時点

東急カード、イッツコム、横浜ケーブルビジョン、伊豆急ケーブルネットワーク、南東京ケーブル、東急住宅リース、東急ホームズ、ケーブルテレビ、入間ケーブルテレビおよびグループ会社4社

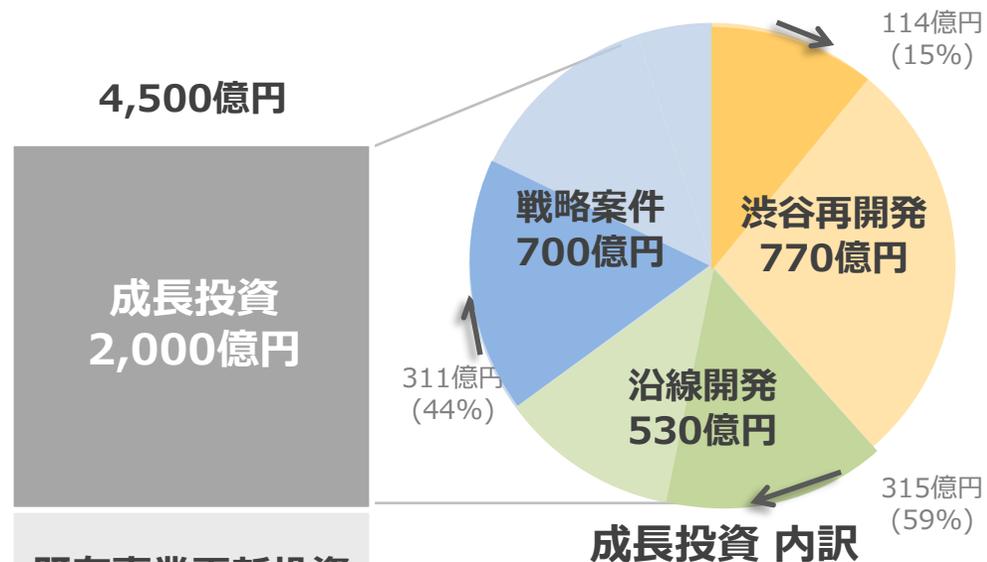


キャッシュ・フローと投資計画の進捗

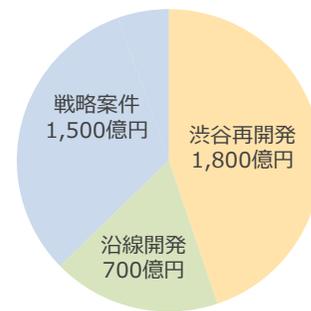
キャッシュ・フロー 2015年度-2017年度 合計



設備投資・投融資等 2015年度-2017年度 合計



【参考】6か年 (2015年度-2020年度) 合計

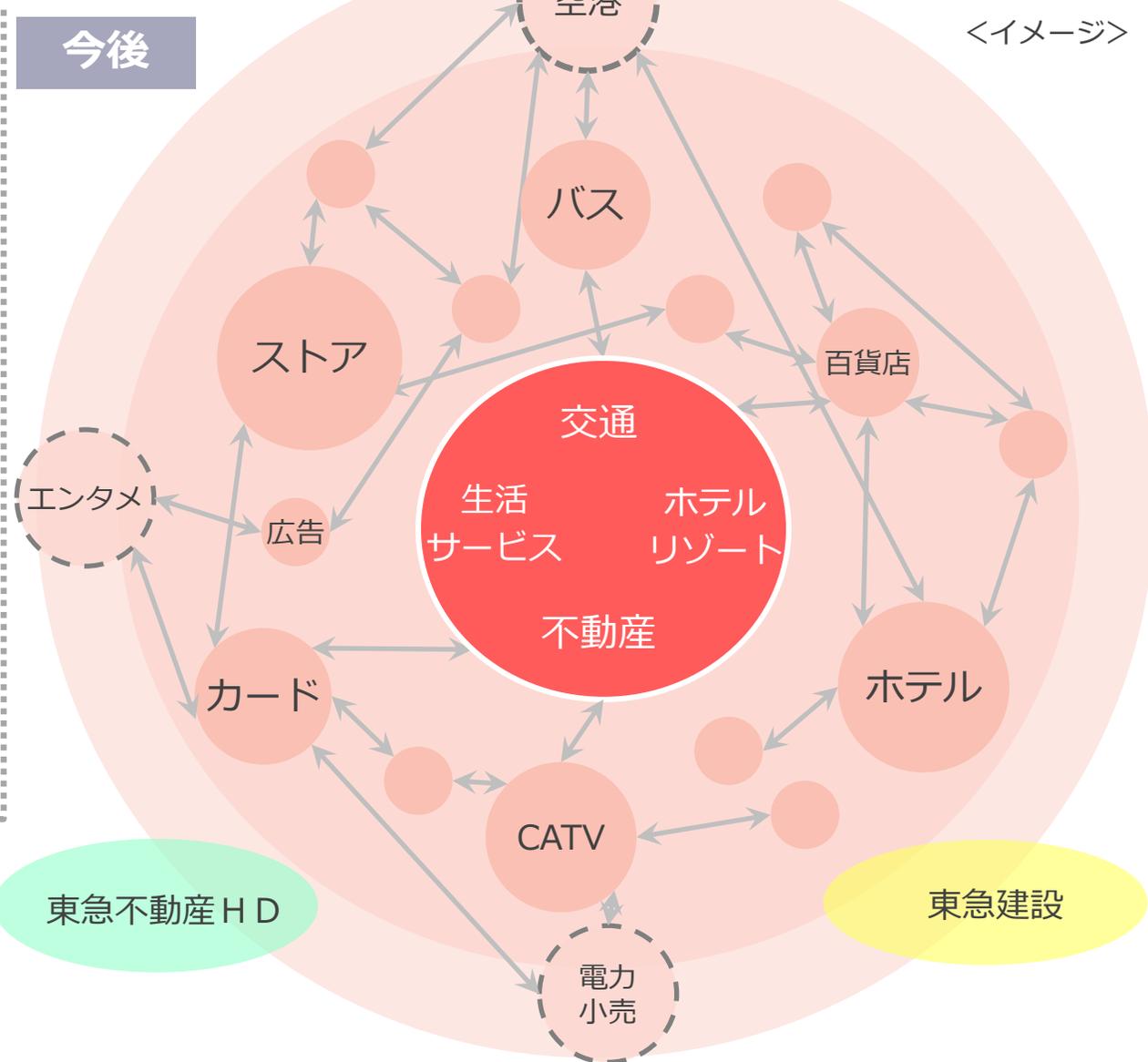
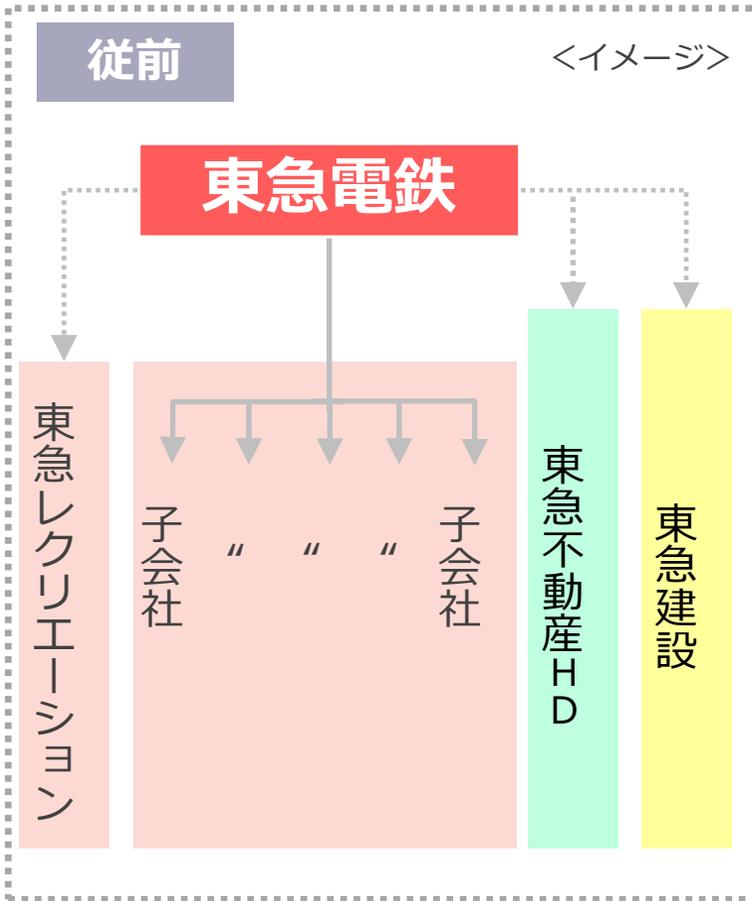


成長投資 合計 4,000億円

*投資計画の進捗説明を主眼として一部組替を行っており、「キャッシュ・フロー計算書」とは数値が異なります



連結経営の考え方



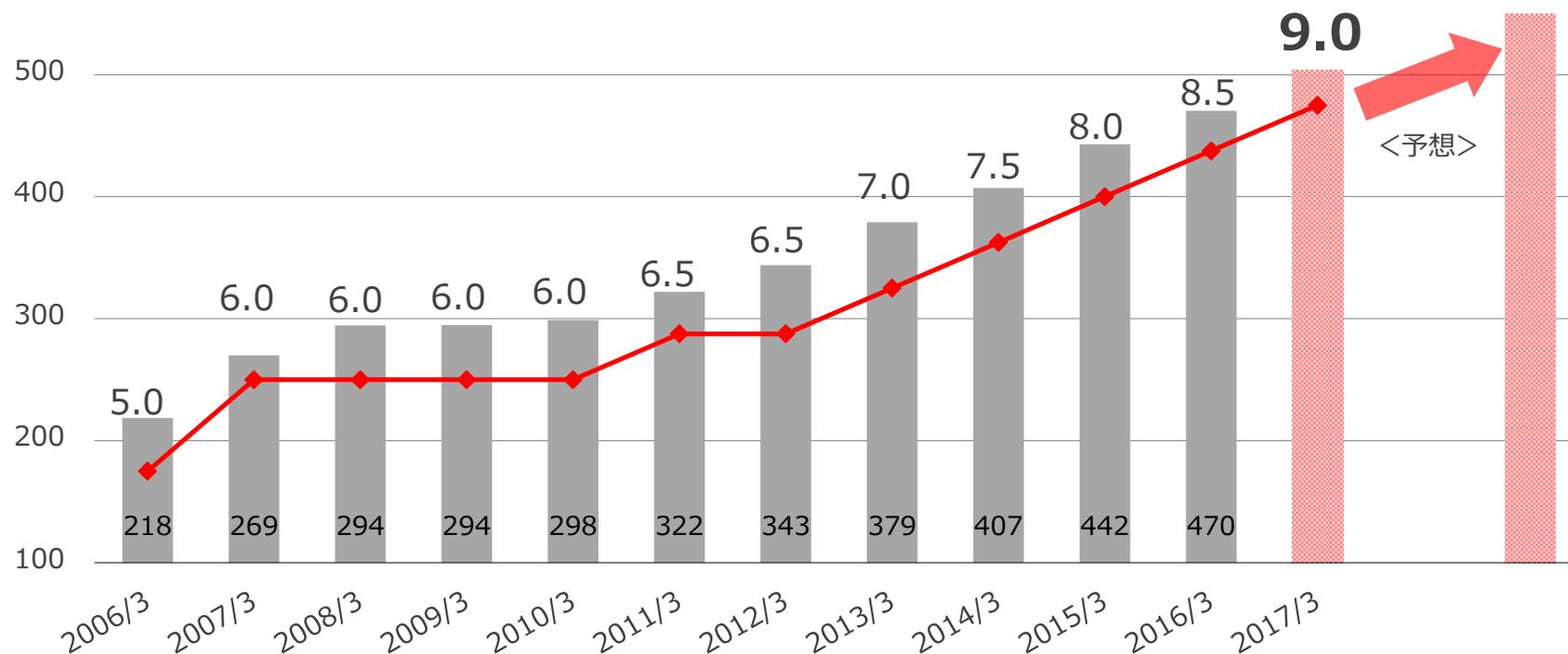
配当について

5期連続の増配となる 2017/3期は年間9.0円配当を予想

1株当たり純資産と1株当たり配当金の推移 (予想含む)

(単位：円)

■ 1株当たり純資産額 ◆ 1株当たり配当金



配当政策

連結自己資本配当率 (DOE) 2%を目処におきながら、安定・継続的な配当を実施するとともに、増配を目指す

Ⅲ. 2016年3月期 決算実績 詳細資料

財務諸表サマリー

(億円)

	2015/3 実績	2016/3 実績	増減	摘要	2016/3 11月予想	増減
営業収益	10,670	10,914	+ 243 (+ 2.3%)	生活サービス +136、ホテル・リゾート +77、 交通 +30、不動産 +27	10,910	+ 4 (+ 0.0%)
営業利益	715	754	+ 39 (+ 5.5%)	交通 +53、生活サービス +15、 ホテル・リゾート +12、不動産 △41	690	+ 64 (+ 9.4%)
営業外収益	119	127	+ 8 (+ 6.8%)	持分法投資利益 74 (+10)、受取利息・配当金 10 (△4)	115	+ 12 (+ 11.0%)
営業外費用	168	182	+ 13 (+ 8.1%)	固定資産解体費 20 (+20)、支払利息 108 (△9)	195	△ 12 (△ 6.6%)
経常利益	666	700	+ 34 (+ 5.1%)		610	+ 90 (+ 14.8%)
特別利益	48	265	+ 216 (+ 444.5%)	横浜駅西口駅前土地の売却 159 (+159)	233	+ 32 (+ 14.0%)
特別損失	95	221	+ 125 (+ 131.8%)	固定資産解体費 106 (+106)、固定資産売却損 23 (+23)、 特定都市鉄道整備準備金繰入額 - (△22)	193	+ 28 (+ 14.8%)
税金等調整前当期純利益	619	744	+ 125 (+ 20.2%)		650	+ 94 (+ 14.5%)
法人税等	201	189	△ 11 (△ 5.9%)	法人税・住民税・事業税 232 (+142)、法人税等調整額 △42 (△154)	173	+ 16 (+ 9.6%)
当期純利益	417	554	+ 137 (+ 32.8%)		477	+ 77 (+ 16.3%)
非支配株主に帰属する当期純利益	7	2	△ 4 (△ 67.1%)		7	△ 4 (△ 65.8%)
親会社株主に帰属する当期純利益	410	552	+ 141 (+ 34.6%)		470	+ 82 (+ 17.6%)
その他の包括利益	230	△ 48	△ 279 (-)		-	-
包括利益	648	506	△ 142 (△ 21.9%)		-	-
東急EBITDA	1,594	1,636	+ 42 (+ 2.7%)	交通 +33、生活サービス +16、ホテル・リゾート +13、 全社 +6、不動産 △27	1,582	+ 54 (+ 3.3%)

* 東急EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 + 固定資産除却費 + 受取利息配当 + 持分法投資損益

セグメント別営業収支

(億円)

		2015/3 実績	2016/3 実績	増減	摘要	2016/3 11月予想	増減	
営業収益	合計	10,670	10,914	+ 243 (+ 2.3%)		10,910	+ 4 (+ 0.0%)	
営業利益	合計	715	754	+ 39 (+ 5.5%)		690	+ 64 (+ 8.6%)	
交通	営業収益	1,975	2,005	+ 30 (+ 1.6%)	当社 鉄軌道 +41	2,006	△ 0 (△ 0.0%)	
	営業利益	238	292	+ 53 (+ 22.5%)	当社 鉄軌道 +54	248	+ 44 (+ 15.3%)	
不動産	営業収益	1,962	1,990	+ 27 (+ 1.4%)	当社 販売 △41、当社 賃貸 +45	1,968	+ 22 (+ 1.1%)	
	営業利益	322	280	△ 41 (△ 13.0%)	当社 販売 △34、当社 賃貸 △11	266	+ 14 (+ 5.3%)	
生活サービス	生活サービス計	6,304	6,441	+ 136 (+ 2.2%)		6,452	△ 10 (△ 0.2%)	
	営業収益	リテール	4,776	4,851	+ 74 (+ 1.6%)	東急百貨店 △1、東急ストア +51	4,863	△ 11 (△ 0.2%)
		ICT・メディア	1,528	1,590	+ 61 (+ 4.0%)	イツツ・コミュニケーションズ +10、 東急エージェンシー +33	1,589	+ 1 (+ 0.1%)
	営業利益	生活サービス計	119	134	+ 15 (+ 12.8%)		130	+ 4 (+ 3.3%)
		リテール	40	52	+ 12 (+ 30.0%)	東急百貨店 +6、東急ストア +3	49	+ 3 (+ 6.7%)
	ICT・メディア	78	81	+ 3 (+ 4.0%)	イツツ・コミュニケーションズ +1、 東急エージェンシー +8	81	+ 0 (+ 1.1%)	
ホテル・リゾート	営業収益	960	1,038	+ 77 (+ 8.1%)	東急ホテルズ等 +71	1,037	+ 1 (+ 0.2%)	
	営業利益	31	44	+ 12 (+ 40.6%)	東急ホテルズ等 +12	46	△ 1 (△ 2.5%)	
消去等	営業収益	△ 532	△ 561	△ 29		△ 553	△ 8	
	営業利益	2	1	△ 0		-	+ 1	

営業外・特別損益

(億円)

	2015/3 実績	2016/3 実績	増減	摘要	2016/3 11月予想	増減
営業利益	715	754	+ 39 (+ 5.5%)		690	+ 64 (+ 9.4%)
営業外収益	119	127	+ 8 (+ 6.8%)		115	+ 12 (+ 11.0%)
受取利息・配当金	15	10	△ 4		10	+ 0
持分法投資利益	63	74	+ 10	東急建設 19(+11)、東急不動産ホールディングス 46 (+5)	63	+ 11
その他営業外収益	40	42	+ 1		42	+ 0
営業外費用	168	182	+ 13 (+ 8.1%)		195	△ 12 (△ 6.6%)
支払利息	117	108	△ 9		115	△ 6
その他営業外費用	51	74	+ 22	固定資産解体費 20(+20)	80	△ 5
経常利益	666	700	+ 34 (+ 5.1%)		610	+ 90 (+ 14.8%)
特別利益	48	265	+ 216 (+ 444.5%)		233	+ 32 (+ 14.0%)
固定資産売却益	1	166	+ 164	横浜駅西口駅前土地の売却 159 (+159)	162	+ 4
工事負担金等受入額	16	16	+ 0		7	+ 9
特定都市鉄道整備準備金取崩額	18	25	+ 6		25	+ 0
その他特別利益	11	56	+ 45		39	+ 17
特別損失	95	221	+ 125 (+ 131.8%)		193	+ 28 (+ 14.8%)
固定資産売却損	0	23	+ 23		32	△ 8
固定資産除却損	15	9	△ 6		106	△ 96
減損損失	33	38	+ 5		2	+ 36
工事負担金等圧縮額	13	14	+ 1		6	+ 8
特定都市鉄道整備準備金繰入額	22	-	△ 22		-	-
その他特別損失	9	135	+ 125	固定資産解体費 106(+106)	47	+ 88
税金等調整前当期純利益	619	744	+ 125 (+ 20.2%)		650	+ 94 (+ 14.5%)

セグメント別EBITDA

(億円)

	2015/3 実績	2016/3 実績	増減	摘要	2016/3 11月予想	増減
交通事業	681	715	+ 33 (+ 5.0%)		687	+ 28 (+ 4.0%)
当社 鉄軌道	611	644	+ 33		607	+ 36
東急バス	35	36	+ 0		36	△ 0
その他	34	34	△ 0		42	△ 7
不動産事業	499	472	△ 27 (△ 5.5%)		453	+ 19 (+ 4.1%)
当社 不動産販売	105	68	△ 37		62	+ 6
当社 不動産賃貸	314	319	+ 4		313	+ 5
その他	79	84	+ 5		76	+ 7
生活サービス事業	260	276	+ 16 (+ 6.2%)		280	△ 3 (△ 1.4%)
リテール	126	137	+ 11		134	+ 3
東急百貨店	56	63	+ 7		61	+ 1
東急ストア	40	42	+ 1		39	+ 2
その他	29	31	+ 2		32	△ 1
ICT・メディア	134	138	+ 4		146	△ 7
イッツ・コミュニケーションズ	64	68	+ 3		72	△ 4
東急エージェンシー	△ 1	7	+ 8		7	△ 0
その他	70	63	△ 7		65	△ 1
ホテル・リゾート事業	72	86	+ 13 (+ 19.0%)		89	△ 2 (△ 2.5%)
東急ホテルズ等	64	77	+ 12		75	+ 1
その他	8	9	+ 1		13	△ 3
全社	78	84	+ 6 (+ 7.9%)		73	+ 11 (+ 14.0%)
受取利息配当金	15	10	△ 4		10	+ 0
持分法投資損益	63	74	+ 10		63	+ 11
消 去	2	1	△ 0		-	+ 1
合 計	1,594	1,636	+ 42 (+ 2.7%)		1,582	+ 54 (+ 3.3%)

* 東急EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 + 固定資産除却費 + 受取利息配当 + 持分法投資損益

セグメント情報① 交通事業

(億円)

	2015/3 実績	2016/3 実績	増減	摘要	2016/3 11月予想	増減
営業収益	1,975	2,005	+ 30 (+ 1.6%)	輸送人員 +2.9% (定期外 +2.9%、定期 +2.9%) ┆ 運賃収入 +2.8% (定期外 +2.7%、定期 +2.8%)	2,006	△ 0 (△ 0.0%)
当社 鉄軌道	1,471	1,513	+ 41 (+ 2.8%)	運賃収入 1,372 (+36)	1,501	+ 11 (+ 0.8%)
東急バス	277	281	+ 4 (+ 1.6%)	運賃収入 +1.4%	281	+ 0 (+ 0.0%)
その他	226	211	△ 15 (△ 6.8%)		222	△ 11 (△ 5.6%)
営業利益	238	292	+ 53 (+ 22.5%)		248	+ 44 (+ 15.3%)
当社 鉄軌道	205	259	+ 54 (+ 26.4%)	【費用】経費 251 (△16)、動力費 67 (△7)	209	+ 50 (+ 19.4%)
東急バス	16	15	△ 0 (△ 2.4%)		15	+ 0 (+ 0.9%)
その他	17	17	+ 0 (+ 0.1%)		22	△ 5 (△ 32.8%)

セグメント情報② 不動産事業

(億円)

	2015/3 実績	2016/3 実績	増減	摘要	2016/3 11月予想	増減
営業収益	1,962	1,990	+ 27 (+ 1.4%)		1,968	+ 22 (+ 1.1%)
当社 不動産販売	446	404	△ 41 (△ 9.4%)	【売上高】 社有地 146 (+1)、資金回轉型 256 (△42)	403	+ 1 (+ 0.3%)
当社 不動産賃貸	688	733	+ 45 (+ 6.6%)		733	+ 0 (+ 0.0%)
その他	828	852	+ 24 (+ 2.9%)		831	+ 20 (+ 2.4%)
営業利益	322	280	△ 41 (△ 13.0%)	┌ 【販売差益】 社有地 57 (△33)、資金回轉型 56 (△17)	266	+ 14 (+ 5.3%)
当社 不動産販売	99	65	△ 34 (△ 34.6%)		60	+ 5 (+ 7.9%)
当社 不動産賃貸	168	156	△ 11 (△ 7.0%)		155	+ 0 (+ 0.3%)
その他	54	59	+ 4 (+ 8.1%)		49	+ 9 (+ 15.8%)

セグメント情報③ 生活サービス事業

(億円)

	2015/3 実績	2016/3 実績	増減	摘要	2016/3 11月予想	増減
営業収益	6,304	6,441	+ 136 (+ 2.2%)		6,452	△ 10 (△ 0.2%)
リテール計	4,776	4,851	+ 74 (+ 1.6%)		4,863	△ 11 (△ 0.2%)
東急百貨店	2,269	2,268	△ 1 (△ 0.1%)	売上高増減率 +0.9%	2,275	△ 7 (△ 0.3%)
東急ストア	2,078	2,130	+ 51 (+ 2.5%)	売上高増減率 全店 +2.7% 既存店 +4.5%	2,131	△ 0 (△ 0.0%)
その他	427	452	+ 25 (+ 5.9%)		455	△ 3 (△ 0.7%)
ICT・メディア計	1,528	1,590	+ 61 (+ 4.0%)		1,589	+ 1 (+ 0.1%)
イツツ・コミュニケーションズ	245	256	+ 10 (+ 4.5%)		258	△ 1 (△ 0.6%)
東急エージェンシー	827	861	+ 33 (+ 4.1%)	マスメディア +9	870	△ 8 (△ 1.0%)
その他	454	472	+ 17 (+ 3.8%)		460	+ 11 (+ 2.4%)
営業利益	119	134	+ 15 (+ 12.8%)		130	+ 4 (+ 3.3%)
リテール計	40	52	+ 12 (+ 30.0%)		49	+ 3 (+ 6.7%)
東急百貨店	2	8	+ 6 (+ 239.8%)		6	+ 2 (+ 25.5%)
東急ストア	19	23	+ 3 (+ 17.9%)		21	+ 2 (+ 9.1%)
その他	18	20	+ 2 (+ 12.7%)		21	△ 0 (△ 4.3%)
ICT・メディア計	78	81	+ 3 (+ 4.0%)		81	+ 0 (+ 1.1%)
イツツ・コミュニケーションズ	31	33	+ 1 (+ 5.2%)		32	+ 1 (+ 3.6%)
東急エージェンシー	△ 2	6	+ 8 (-)		6	+ 0 (+ 10.3%)
その他	49	42	△ 7 (△ 14.8%)		43	△ 0 (△ 2.4%)

	2015/3 実績	2016/3 実績	増減	摘要	2016/3 11月予想	増減
営業収益	960	1,038	+ 77 (+ 8.1%)		1,037	+ 1 (+ 0.2%)
東急ホテルズ等 (※)	775	847	+ 71 (+ 9.2%)	全店稼働率 84.9% (対前年+0.2ポイント)	844	+ 2 (+ 0.3%)
その他	185	191	+ 6 (+ 3.5%)		192	△ 0 (△ 0.4%)
営業利益	31	44	+ 12 (+ 40.6%)		46	△ 1 (△ 2.5%)
東急ホテルズ等 (※)	32	45	+ 12 (+ 37.1%)		45	△ 0 (△ 0.7%)
その他	△ 0	△ 0	+ 0 (-)		0	△ 0 (-)

(※) 「東急ホテルズ等」には、(株)東急ホテルズのほか、資産保有している当社や合同会社ニュー・パースパティヴ・ワン、(株)ティ・エフ・プロパティーズを含んで表記しております

貸借対照表

(億円)

	2015/3 実績	2016/3 実績	増減	摘要
資産 合計	20,025	20,925	+ 900 (+ 4.5%)	
流動資産	2,751	2,764	+ 12 (+ 0.5%)	
固定資産	17,273	18,160	+ 887 (+ 5.1%)	東急レクリエーション +409
負債 合計	14,229	14,692	+ 463 (+ 3.3%)	
流動負債	5,232	6,081	+ 849 (+ 16.2%)	有利子負債 +859
固定負債	8,745	8,384	△ 361 (△ 4.1%)	有利子負債 △598
特別法上の準備金	251	225	△ 25 (△ 10.0%)	
純資産 合計	5,795	6,232	+ 437 (+ 7.5%)	株主資本 +310、非支配株主持分 +181、 その他の包括利益累計額 △55
自己資本	5,513	5,768	+ 255 (+ 4.6%)	親会社株主に帰属する当期純利益 +552、 自己株式 △159、配当金 △99
有利子負債 期末残高	9,114	9,374	+ 260 (+ 2.9%)	
自己資本比率	27.5%	27.6%	+ 0.1P	
D/Eレシオ (倍)	1.7	1.6	△ 0.1	

キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	2015/3 実績	2016/3 実績	増減	摘要	2016/3 11月予想	増減
営業活動キャッシュ・フロー	1,639	1,296	△ 343		1,287	+ 9
投資活動キャッシュ・フロー	△ 752	△ 1,216	△ 463		△ 1,432	+ 215
うち、設備投資	△ 925	△ 1,587	△ 662	二子玉川再開発 2期の開業	△ 1,630	+ 42
うち、工事負担金等受入額	56	72	+ 15		90	△ 17
うち、資産売却入金	144	334	+ 190	横浜駅西口駅前土地の売却	199	+ 135
財務活動キャッシュ・フロー	△ 1,030	△ 52	+ 977		145	△ 197
うち、有利子負債純増減	△ 791	177	+ 968		370	△ 192
うち、配当金支払等	△ 201	△ 252	△ 50	自己株式取得 △153 (△51)、配当金支払 △99 (+0)	△ 250	△ 2
フリーキャッシュ・フロー	887	80	△ 807		△ 145	+ 225
有利子負債 期末残高	9,114	9,374	+ 260	有利子負債/東急EBITDA倍率 5.7倍 (+0.0P)	9,484	△ 109

セグメント別設備投資

(億円)

	2015/3 実績	2016/3 実績	増減	摘要	2016/3 11月予想	増減
設備投資 合計	935	1,572	+ 637 (+ 68.1%)		1,633	△ 60 (△ 3.8%)
交通	467	580	+ 112 (+ 24.0%)	当社 鉄軌道 +108	654	△ 73 (△ 12.7%)
不動産	214	759	+ 545 (+ 254.6%)	当社 不動産賃貸 +505	715	+ 44 (+ 5.8%)
生活サービス計	190	176	△ 13 (△ 7.3%)		173	+ 3 (+ 2.1%)
リテール	127	79	△ 47 (△ 37.2%)	東急モールズデベロップメント △41	82	△ 2 (△ 2.9%)
ICT・メディア	63	97	+ 33 (+ 52.3%)	イツツ・コミュニケーションズ +21	91	+ 6 (+ 6.2%)
ホテル・リゾート	52	61	+ 9 (+ 17.8%)	東急ホテルズ等 +7	72	△ 10 (△ 16.8%)
全社	12	20	+ 7		34	△ 13
消去	△ 2	△ 25	△ 23		△ 15	△ 10
分譲土地建物 支出 (当社及びベカメックス東急)	229	230	+ 1 (+ 0.6%)	社有地 +15、資金回転型 △10	262	△ 31 (-)
減価償却費 合計	700	723	+ 23 (+ 3.4%)	不動産 183 (+15)、交通 364 (+2)、 生活サービス 136 (+2)、ホテル・リゾート 40 (+2)	732	△ 8 (△ 1.1%)

* 設備投資金額は、セグメント情報記載（設備投資の実施ベース）のものであり、期末における未払金等を勘案する「キャッシュ・フロー計算書」とは、数値が異なります

IV. 2017年3月期 業績予想 詳細資料

財務諸表サマリー

(億円)

	2016/3 実績	2017/3 通期予想	増減	摘要
営業収益	10,914	11,392	+ 477 (+ 4.4%)	生活サービス +595、交通 +63、 ホテル・リゾート +41、不動産 △204
営業利益	754	770	+ 15 (+ 2.0%)	不動産 +16、ホテル・リゾート +10、 生活サービス +7、交通 △18
営業外収益	127	123	△ 4 (△ 3.6%)	持分法投資利益 70 (△4)
営業外費用	182	160	△ 22 (△ 12.1%)	固定資産解体費 - (△20)
経常利益	700	733	+ 32 (+ 4.7%)	
特別利益	265	74	△ 191 (△ 72.1%)	横浜駅西口駅前土地の売却 - (△159)
特別損失	221	45	△ 176 (△ 79.7%)	固定資産解体費 - (△106)
税金等調整前当期純利益	744	762	+ 17 (+ 2.3%)	
法人税等	189	216	+ 26 (+ 13.9%)	法人税・住民税・事業税 243 (+10)、法人税等調整額 △27 (+15)
当期純利益	554	546	△ 8 (△ 1.6%)	
非支配株主に帰属する当期純利益	2	6	+ 3 (+ 150.8%)	
親会社株主に帰属する当期純利益	552	540	△ 12 (△ 2.3%)	
東急EBITDA	1,636	1,687	+ 50 (+ 3.1%)	生活サービス +28、ホテル・リゾート +12、不動産 +7、 交通 +4、全社 △1

* 東急EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 + 固定資産除却費 + 受取利息配当 + 持分法投資損益

セグメント別営業収支

(億円)

		2016/3 実績	2017/3 通期予想	増減	摘要	
営業収益	合計	10,914	11,392	+ 477 (+ 4.4%)		
営業利益	合計	754	770	+ 15 (+ 2.0%)		
交通	営業収益	2,005	2,069	+ 63 (+ 3.1%)	当社 鉄軌道 +6、東急バス △1	
	営業利益	292	274	△ 18 (△ 6.4%)	当社 鉄軌道 △24、東急バス △1	
不動産	営業収益	1,990	1,786	△ 204 (△ 10.3%)	当社 販売 △239、当社 賃貸 +41	
	営業利益	280	297	+ 16 (+ 5.7%)	当社 販売 △29、当社 賃貸 +44	
生活サービス	生活サービス計	6,441	7,037	+ 595 (+ 9.2%)		
	営業収益	リテール	4,851	4,917	+ 65 (+ 1.4%)	東急百貨店 +7、東急ストア +22
		ICT・メディア	1,590	2,120	+ 529 (+ 33.3%)	東急レクリエーション +333、イツツ・コミュニケーションズ +20、東急エージェンシー +21
	生活サービス計	134	142	+ 7 (+ 5.7%)		
	営業利益	リテール	52	57	+ 4 (+ 8.6%)	東急百貨店 △5、東急ストア +1
		ICT・メディア	81	85	+ 3 (+ 3.8%)	東急レクリエーション +9、イツツ・コミュニケーションズ +0、東急エージェンシー +0
ホテル・リゾート	営業収益	1,038	1,080	+ 41 (+ 4.0%)	東急ホテルズ等 +29	
	営業利益	44	55	+ 10 (+ 22.5%)	東急ホテルズ等 +4	
消去等	営業収益	△ 561	△ 580	△ 18		
	営業利益	1	2	+ 0		

営業外・特別損益

(億円)

	2016/3 実績	2017/3 通期予想	増減	摘要
営業利益	754	770	+ 15 (+ 2.0%)	
営業外収益	127	123	△ 4 (△ 3.6%)	
受取利息・配当金	10	11	+ 0	
持分法投資利益	74	70	△ 4	東急建設 12 (△7)
その他営業外収益	42	42	△ 0	
営業外費用	182	160	△ 22 (△ 12.1%)	
支払利息	108	107	△ 1	
その他営業外費用	74	53	△ 21	【前年】固定資産解体費 20
経常利益	700	733	+ 32 (+ 4.7%)	
特別利益	265	74	△ 191 (△ 72.1%)	
固定資産売却益	166	4	△ 162	【前年】横浜駅西口駅前土地の売却 159
工事負担金等受入額	16	44	+ 27	
特定都市鉄道整備準備金取崩額	25	25	△ 0	
その他特別利益	56	1	△ 55	
特別損失	221	45	△ 176 (△ 79.7%)	
工事負担金等圧縮額	14	26	+ 11	
その他特別損失	206	19	△ 187	【前年】固定資産解体費 106
税金等調整前当期純利益	744	762	+ 17 (+ 2.3%)	

セグメント別EBITDA

(億円)

	2016/3 実績	2017/3 通期予想	増減	摘要
交通事業	715	720	+ 4 (+ 0.7%)	
当社 鉄軌道	644	631	△ 13	
東急バス	36	37	+ 0	
その他	34	51	+ 16	
不動産事業	472	480	+ 7 (+ 1.6%)	
当社 不動産販売	68	37	△ 31	
当社 不動産賃貸	319	356	+ 36	
その他	84	86	+ 1	
生活サービス事業	276	305	+ 28 (+ 10.4%)	
リテール	137	147	+ 9	
東急百貨店	63	64	+ 1	
東急ストア	42	42	△ 0	
その他	31	40	+ 8	
ICT・メディア	138	158	+ 19	
東急レクリエーション	-	29	+ 29	
イツ・コミュニケーションズ	68	63	△ 4	
東急エージェンシー	7	9	+ 2	
その他	63	54	△ 9	
ホテル・リゾート事業	86	99	+ 12 (+ 14.0%)	
東急ホテルズ等	77	80	+ 3	
その他	9	19	+ 9	
消去	1	2	+ 0	
合計	1,636	1,687	+ 50 (+ 3.1%)	
受取利息配当金	10	11	+ 0	
持分法投資損益	74	70	△ 4	
消去	1	2	+ 0	
合計	1,636	1,687	+ 50 (+ 3.1%)	

* 東急EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 + 固定資産除却費 + 受取利息配当 + 持分法投資損益

セグメント情報① 交通事業

(億円)

	2016/3 実績	2017/3 通期予想	増減	摘要
営業収益	2,005	2,069	+ 63 (+ 3.1%)	輸送人員 +0.9% (定期外 0.5%、定期 +1.2%) ┌ 運賃収入 +0.9% (定期外 0.5%、定期 +1.2%)
当社 鉄軌道	1,513	1,520	+ 6 (+ 0.5%)	運賃収入 1,384 (+11)
東急バス	281	280	△ 1 (△ 0.5%)	
その他	211	268	+ 57 (+ 27.3%)	
営業利益	292	274	△ 18 (△ 6.4%)	
当社 鉄軌道	259	235	△ 24 (△ 9.4%)	【費用】 減価償却費 334 (+6)、修繕費 98 (+5)
東急バス	15	13	△ 1 (△ 12.5%)	
その他	17	24	+ 7 (+ 44.8%)	

セグメント情報② 不動産事業

(億円)

	2016/3 実績	2017/3 通期予想	増減	摘要
営業収益	1,990	1,786	△ 204 (△ 10.3%)	
当社 不動産販売	404	165	△ 239 (△ 59.1%)	【売上高】 社有地 93 (△53)、資金回转型 70 (△186)
当社 不動産賃貸	733	775	+ 41 (+ 5.7%)	
その他	852	845	△ 6 (△ 0.8%)	
営業利益	280	297	+ 16 (+ 5.7%)	┌ 【販売差益】 社有地 59 (+1)、資金回转型 13 (△43)
当社 不動産販売	65	36	△ 29 (△ 44.6%)	
当社 不動産賃貸	156	201	+ 44 (+ 28.8%)	
その他	59	59	+ 0 (+ 0.2%)	

セグメント情報③ 生活サービス事業

(億円)

	2016/3 実績	2017/3 通期予想	増減	摘要
営業収益	6,441	7,037	+ 595 (+ 9.2%)	
リテール計	4,851	4,917	+ 65 (+ 1.4%)	
東急百貨店	2,268	2,275	+ 7 (+ 0.3%)	売上高増減率 +0.5% (既存店賃貸化等修正後の実質増減率)
東急ストア	2,130	2,153	+ 22 (+ 1.1%)	売上高増減率 全店 +0.9% 既存店 +2.0%
その他	452	488	+ 36 (+ 8.0%)	
ICT・メディア計	1,590	2,120	+ 529 (+ 33.3%)	
東急レクリエーション	-	333	+ 333 (-)	
イツ・コミュニケーションズ	256	277	+ 20 (+ 8.2%)	
東急エージェンシー	861	882	+ 21 (+ 2.5%)	
その他	472	625	+ 153 (+ 32.6%)	
営業利益	134	142	+ 7 (+ 5.7%)	
リテール計	52	57	+ 4 (+ 8.6%)	
東急百貨店	8	3	△ 5 (△ 60.3%)	
東急ストア	23	25	+ 1 (+ 8.3%)	
その他	20	28	+ 7 (+ 39.0%)	
ICT・メディア計	81	85	+ 3 (+ 3.8%)	
東急レクリエーション	-	9	+ 9 (-)	
イツ・コミュニケーションズ	33	34	+ 0 (+ 2.5%)	
東急エージェンシー	6	7	+ 0 (+ 4.7%)	
その他	42	34	△ 7 (△ 17.3%)	

セグメント情報④ ホテル・リゾート事業

(億円)

	2016/3 実績	2017/3 通期予想	増減	摘要
営業収益	1,038	1,080	+ 41 (+ 4.0%)	
東急ホテルズ等 (※)	847	876	+ 29 (+ 3.4%)	全店稼働率 86.6% (対前年+1.7ポイント)
その他	191	203	+ 12 (+ 6.5%)	
営業利益	44	55	+ 10 (+ 22.5%)	
東急ホテルズ等 (※)	45	49	+ 4 (+ 10.9%)	
その他	△ 0	5	+ 5 (-)	

(※) 「東急ホテルズ等」には、(株)東急ホテルズのほか、資産保有している当社や合同会社ニュー・パースパケイブ・ワ、(株)ティ・エフ・プロパティーズを含んで表記しております

キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	2016/3 実績	2017/3 通期予想	増減	摘要
営業活動キャッシュ・フロー	1,296	1,171	△ 125	
投資活動キャッシュ・フロー	△ 1,216	△ 1,406	△ 189	
うち、設備投資	△ 1,587	△ 1,435	+ 152	
うち、工事負担金等受入額	72	42	△ 30	
うち、資産売却入金	334	4	△ 330	【前年】横浜駅西口駅前土地の売却
財務活動キャッシュ・フロー	△ 52	235	+ 287	
うち、有利子負債純増減	177	398	+ 220	
うち、配当金支払等	△ 252	△ 112	+ 140	
フリーキャッシュ・フロー	80	△ 235	△ 315	
有利子負債 期末残高	9,374	9,773	+ 398	有利子負債/東急EBITDA倍率 5.8倍 (+0.1P)

セグメント別設備投資

(億円)

	2016/3 実績	2017/3 通期予想	増減	摘要
設備投資 合計	1,572	1,517	△ 55 (△ 3.5%)	
交通	580	627	+ 46 (+ 8.1%)	
不動産	759	554	△ 205 (△ 27.0%)	当社 不動産賃貸 △258
生活サービス計	176	234	+ 57 (+ 32.4%)	
リテール	79	109	+ 29 (+ 36.7%)	東急百貨店 +35
ICT・メディア	97	125	+ 27 (+ 28.8%)	
ホテル・リゾート	61	77	+ 15 (+ 24.9%)	
全社	20	40	+ 19	
消去	△ 25	△ 15	+ 10	
分譲土地建物 支出 (当社及びベカメックス東急)	230	196	△ 34 (△ 15.0%)	社有地 △44、資金回転型 +17
減価償却費 合計	723	763	+ 39 (+ 5.4%)	生活サービス 160 (+23)、交通 384 (+19)、 ホテル・リゾート 43 (+2)、不動産 176 (△7)

* 設備投資金額は、セグメント情報記載（設備投資の実施ベース）のものであり、期末における未払金等を勘案する「キャッシュ・フロー計算書」とは、数値が異なります

(参考資料)

財務諸表サマリー

(億円)

	2016/3 2Q実績	2017/3 2Q予想	増減	摘要
営業収益	5,330	5,535	+ 204 (+ 3.8%)	生活サービス +244、ホテル・リゾート +28、 交通 +18、不動産 △77
営業利益	453	370	△ 83 (△ 18.4%)	交通 △39、不動産 △22、 生活サービス △14、ホテル・リゾート △5
営業外収益	61	48	△ 13 (△ 22.3%)	持分法投資利益 21 (△12)
営業外費用	98	77	△ 21 (△ 22.1%)	固定資産解体費 - (△20)
経常利益	416	341	△ 75 (△ 18.1%)	
特別利益	194	17	△ 177 (△ 91.3%)	横浜駅西口駅前土地の売却 - (△159)
特別損失	108	7	△ 101 (△ 93.6%)	固定資産解体費 - (△99)
税金等調整前四半期純利益	502	351	△ 151 (△ 30.1%)	
法人税等	123	92	△ 31 (△ 25.4%)	法人税・住民税・事業税 111 (△46)、法人税等調整額 △19 (+15)
四半期純利益	378	259	△ 119 (△ 31.6%)	
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	3	△ 0 (△ 4.0%)	
親会社株主に帰属する四半期純利益	375	256	△ 119 (△ 31.8%)	
東急EBITDA	860	788	△ 72 (△ 8.5%)	交通 △27、不動産 △21、 全社 △11、生活サービス △5、ホテル・リゾート △5

* 東急EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 + 固定資産除却費 + 受取利息配当 + 持分法投資損益

セグメント別営業収支

(億円)

		2016/3 2Q実績	2017/3 2Q予想	増減	摘要	
営業収益	合計	5,330	5,535	+ 204 (+ 3.8%)		
営業利益	合計	453	370	△ 83 (△ 18.4%)		
交通	営業収益	992	1,011	+ 18 (+ 1.9%)	当社 鉄軌道 +0、東急バス △0	
	営業利益	194	155	△ 39 (△ 20.5%)	当社 鉄軌道 △34、東急バス △2	
不動産	営業収益	916	839	△ 77 (△ 8.4%)	当社 販売 △100、当社 賃貸 +22	
	営業利益	150	128	△ 22 (△ 14.7%)	当社 販売 △20、当社 賃貸 +12	
生活サービス	生活サービス計	3,176	3,421	+ 244 (+ 7.7%)		
	営業収益	リテール	2,389	2,414	+ 24 (+ 1.0%)	東急百貨店 +8、東急ストア +12
		ICT・メディア	786	1,007	+ 220 (+ 28.0%)	東急レクリエーション +157、イツツ・コミュニケーションズ +10、東急エージェンシー +1
	生活サービス計	71	57	△ 14 (△ 20.6%)		
	営業利益	リテール	25	22	△ 3 (△ 13.3%)	東急百貨店 △2、東急ストア △1
		ICT・メディア	46	35	△ 11 (△ 24.7%)	東急レクリエーション +2、イツツ・コミュニケーションズ +1、東急エージェンシー △2
ホテル・リゾート	営業収益	516	545	+ 28 (+ 5.6%)	東急ホテルズ等 +22	
	営業利益	35	30	△ 5 (△ 14.6%)	東急ホテルズ等 △5	
消去等	営業収益	△ 270	△ 281	△ 10		
	営業利益	1	-	△ 1		

営業外・特別損益

(億円)

	2016/3 2Q実績	2017/3 2Q予想	増減	摘要
営業利益	453	370	△ 83 (△ 18.4%)	
営業外収益	61	48	△ 13 (△ 22.3%)	
受取利息・配当金	6	7	+ 0	
持分法投資利益	33	21	△ 12	東急不動産ホールディングス 13 (△10)
その他営業外収益	22	20	△ 2	
営業外費用	98	77	△ 21 (△ 22.1%)	
支払利息	55	54	△ 1	
その他営業外費用	43	23	△ 20	【前年】固定資産解体費 20
経常利益	416	341	△ 75 (△ 18.1%)	
特別利益	194	17	△ 177 (△ 91.3%)	
固定資産売却益	161	3	△ 158	【前年】横浜駅西口駅前土地の売却 159
工事負担金等受入額	1	1	△ 0	
特定都市鉄道整備準備金取崩額	12	13	+ 0	
その他特別利益	18	-	△ 18	
特別損失	108	7	△ 101 (△ 93.6%)	
工事負担金等圧縮額	1	1	△ 0	
その他特別損失	107	6	△ 101	【前年】固定資産解体費 99
税金等調整前四半期純利益	502	351	△ 151 (△ 30.1%)	